

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について（改善に向けた意見聴取）
日 時	令和元年12月9日（月曜）13時30分～15時45分
場 所	大阪市役所本庁舎5階秘書担当会議室
出 席 者	（特別顧問・特別参与）： 清水特別参与 山本特別参与 （職員等）： 政策企画室（市民情報部長・広報担当課長 外4名） 副首都推進局（総務・企画担当部長・戦略調整担当課長代理 外2名）
論 点	・大阪市の各種広報媒体及び広報手法について
主 な 意 見	（大都市制度周知広報） ・文字量が多い文章の背景には色をつけず、白地の方が読みやすい。 ・複数の項目を並べて記載する場合、各項目の見せ方を同一にする（例えば、まず結論を記載し、その後で理由や説明を記載する）と統一感が出て読みやすくなる。 ・元々興味のない人に関心を持ってもらうためにはどうすればよいかを考えることが大切。 ・市民に理解をしてもらうという大目標だけを追うのではなく、アプローチの仕方から変えないといけない。 ユーザー目線で具体的な目標を掴んだ後、具体的な手法を詰めていくべきではないか。 ・具体的な目標を作る際のヒントとして、なぜ、興味・関心を持っていないのかの理由の考察を。その解決に向けてどうするのが、答えになる。 （広報クオリティ確保の取組み） ・ちらしテンプレートの解説について、修正の指摘。 ・広報物で文章を改行する際に、語句の途中での改行しているものが見受けられる。それが悪いことという認識が職員にない。良い例、悪い例という形で示し、意識づけることが必要。
結 論	・本日の助言を踏まえ、改善に向け検討を進める。
説 明 等 資 料	
備 考	
関 係 所 属 （ 部 課 ）	政策企画室市民情報部広報担当 副首都推進局戦略調整担当